

吉野復興大臣閣議後記者会見録

(平成 29 年 10 月 20 日(金)10:22～10:25 於)官邸エントランスぶら下がり)

1. 発言要旨

おはようございます。明日、福島県檜葉町、富岡町を訪問する予定でございます。JR 常磐線の竜田駅・富岡駅間の運転再開記念式典に、復興大臣として出席をいたします。

その後、富岡駅に併設されております商業施設「さくらステーション K I N O N E (きのね)」の開業セレモニーに出席する予定でございます。

以上です。

2. 質疑応答

(問) 常磐線の開通の件ですが、やはり市民としては、待ちに待った開通だと思うんですけども、それに関してはいかがでしょうか。

(答) 富岡町が 4 月 1 日に解除をされましたので、復興が着実に進んでいる。その象徴として明日がある。このような捉え方をしております。本当に嬉しいことです。

(問) 一方で、地元からやはりこの時期に選挙をやることで、復興がちょっとおざなりになっているというような意見も出ています。それについては、大臣はいかがでしょうか。

(答) 地元からはそういう声は聞かれませんが、各種報道で復興が少し公約の中に入っていないのではないかという報道がございますが、我が自民党はきちんと入れておりますし、私自身も復興に切れ目のないように、毎日秘書官から電話連絡もいたします。明日も公務をこなして、公務最優先で切れ目のない復興に取り組んでいるところです。

(以 上)